

【概要】すでにパソコンの表示画面を「画像ファイル」として保存する方法(Print Screen)はご存じと思います。

今回は、「Snipping Tool」を使って、表示画面の「一部だけ」を保存する方法を説明いたします。「Snipp」とは、「ちょきんとはさむ、はさみ切る」という動詞です。

【用途】下記は、画面の一部を保存する場合の一例です。

- ・ ネットショッピングした時のサービス申し込み。
- ・ 直接は印刷できない画面、たとえば作業中の「プロパティ画面」や作業中の状況など。
- ・ 資料作りにパソコン上の画面を取り込み、ワードやエクセル、パワーポイントに張り付けて加工する場合。

※ ただし著作権の問題があるので、ホームページ内の画像、特に写真や著作物をコピーする場合は取り扱いに気をつけましょう。

【適用OS】

Windows 7 やWindows Vista に はじめから 入っています。

案外知られていないソフトです。

【起動方法】

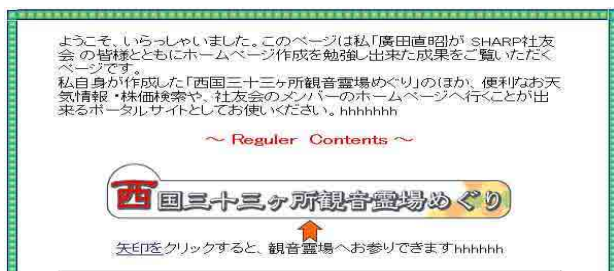
- ・ まず「スタートメニュー」から「すべてのプログラム」⇒「アクセサリ」⇒「Snipping Tool」で起動することができます。
- ・ 「スタートメニュー」の検索窓に「snip」と入力<「Enter」キーを押すだけでも「Snipping Tool」を起動することができます。

【操作手順】

「Snipping Too」が起動すると、画面全体が白くかすんだようになり、カーソルが十字型になるのでそのカーソルを使って保存したい範囲の四隅の一箇所まで左ボタンを押し、対角線方向にドラッグします。

すると選択された範囲だけはっきり見えるようになり、欲しい範囲が選択できた段階で左ボタンを離すことで画像の取り込みが完了します。

「Snipping Too」画面に切り取った画像が表示されるので、すぐ PNG、GIF、JPG といった画像ファイルに保存すればよろしい。



印刷 10/1/13 21時10分13秒